







4

ピン番号	8	7	6	5	4	3	2	1
T568A	茶	茶白	橙	青白	青	橙白	緑	緑白

25mm

(線端1)

- ◆ ディバイダーを押さえながら各対の撚りを戻して導線を真っ直ぐに伸ばします。
- ◆ 1番から8番ピンまで一列にしてディバイダーから25mmほど空けて導線を斜めにカットします。(ロードバーの挿入が容易になります)

5

(線端2)

平らな面

(線端1)

1 8

1 8

ピン番号

- ◆ 左側が茶色となるようにディバイダーを持ち、ロードバーの平らな面が表になっている事を確認してロードバーを挿入します。

6

7

(線端1)

- ◆ ディバイダーとの隙間ができないようにしっかりと挿入します。
- ◆ 1番と8番の導線を少し外側に曲げます。
- ◆ 左側が茶色となるようにディバイダーとロードバーを押さえながら、カラーの平らな面を表にしてディバイダーまで引き寄せてから、ロードバーの先端で余分な導線をカットします。

8

(線端2)

ドレイン線

カラーの突起

カラーのラッチ

1 8

ピン番号

1 8

ピン番号

ストレインカラーガイド

CSPT使用時のブーツ位置

(線端1)

カラーのロックタブ

- ◆ ドレイン線が上になるように、ケーブルの向きを調整します。
- ◆ 図のようにカラーの向きを確認してハウジングに挿入します。
- ◆ ドレイン線がストレインカラーガイドに沿っていることを確認します。
- ☆ 挿入を補助するCSPT工具があります。この工具を使用する時には、ブーツは装着しないでください。

32

V7 C

V

- ◆ を使用して、ラッチするまでカラーを押し込みます。
- ◆ 圧着工具 V7 を使用して一括圧接します。
- ◆ ブーツを装着して成端完了です。

技術的なお問い合わせ  
パンドウイト カスタマーサービス

**PANDUIT**  
<http://www.panduit.co.jp/>

:/ C C C  
2 /8 8 /8322  
V 2 /8 8 /8282